

伝統芸能 プロが直伝

素囃子や日本舞踊など10講座

国民文化祭(いしかわ百万石文化祭2023)のイベント「子ども文化体験ワールド」(市、一般財団法人県芸術文化協会主催、北國新聞社特別協力)は26日、最終日を迎え、しいのき迎賓館で小中学生対象の金沢素囃子や日本舞踊体験など10講座が開かれた。参加した親子連れ約270人が伝統芸能のプロから直接指導を受けるなどし、芸どころに根づく技と魅力の一端に触れた。

子ども文化体験ワールド



真剣な表情で曲を奏でる金沢素囃子子ども塾の児童生徒=しいのき迎賓館

「和楽器のオーケストラ」といわれる素囃子の魅力を伝えるため、金沢素囃子子ども塾に通う小中学生10人が稽古の様子を公開した。長唄・囃子の杵屋喜三、以満さんから講師の指導を受けた。



扇子を片手に「さくらさくら」を舞う参加者

糊で模様を入れた生地に筆で彩色する加賀友禅体験、小箱に金箔を貼る講座、茶道、生け花などもにぎわった。加賀象嵌や和菓子づくり、百人一首、手芸などもあった。

イベントは石川、金沢の文化継承や普及に加え、11月に開催される国民文化祭の機運を高める目的で実施された。

から、真剣な表情で「松の緑」や「勸進帳」などを披露した。見学した上野真奈さん(10)「笠舞3丁目」は昔の楽器を使っているからリズムや音が違って面白かった」と話した。

県邦楽舞踊協会による日本舞踊体験では、同会特別理事で宗家藤間流の藤間寿さんが「日常のしぐさが踊りになっている」と紹介し、礼儀作法や小道具の使い方を指南。参加者は扇子を片手に「さくらさくら」を優雅に舞った。伊藤優那さん(10)「野田2丁目」は「扇子で桜がひらひら舞う様子を表現できた。本格的にやってみよう」と目を輝かせた。



壮大なハーモニー 金沢交響楽団定期演奏会 金沢交響楽団の第70回定期演奏会

演奏を披露する出演者 県文教会館



犬のワルツ「アラベスク」などで軽やかな音色を響かせた。オーケストラ・アンサンブル金沢(OEK)のバイオリン奏者ウオーン・ヒューズさんとチェロ奏者ソンジョン・キムさんがゲスト出演した。

軽やかな音色を披露する出演者 市アートホール



「はるいろのステップ」「チューリップのライオンズ」などを演奏した。コンペティション特級銀賞の神宮司悠翔さんがゲスト出演した。

期演奏会(北國新聞社後援)は26日、市文化ホールで開かれ、団員ら約70人が壮大なハーモニーで聴衆を魅了した。

ワーグナーの「ニルンベルクのマイスタージンガー」より「第1幕への前奏曲」で幕を開け、ウオーン・ウィリアムズのイギリス民謡組曲、モーツァルトの交響曲第41番「ジュピター」を披露した。

今回初めて団長の西野卓実さんが県木の「能登ヒバ」で作られたバイオリンで演奏した。能登ヒバを利用した楽器事業に取り組み「フルタニランバー」(湊1丁目)が手掛けた。

乙田修三研究所 本番へ歌声磨く 来月12日に発表会 3月12日に白山市松任文化会館で開かれる第59回乙田修三歌謡研究所発表会(北國新聞社後援)に向けて26日、県女性センターでリハーサルが行われ、出演者が歌に磨きをかけた。発表会は研究生やゲストら総勢60人が昭和と平成の名曲を披露する。小宮恵子さん、保科有里さん、井上あずみさん、有沢美智子さん、吉川ゆきのりさん、大井進さんがゲスト出演する。乙田さんは「名曲の数々を楽しんでもらいたい」と語った。午前11時開演。

市、観光ブース出展



東京だより

梅まつりで金沢をPR

市は25、26日、東京・文京区の湯島天満宮で開催中の梅まつりに合わせて観光PRブースを出展し、職員や県人会関係者が金沢の名所や食の魅力アピールした。

会場では、10、11月に県内で開催される国民文化祭(いしかわ百万石文化祭2023)の公式リーフレットを配ったほか、きんつば、干し甘エビなどを販売した。

文京区は江戸時代に加賀藩の上屋敷や中屋敷が置かれ、市は2019年に友好交流都市協定を結んだ。まつりへの参加は3回目となった。

練習の成果を示す

ピティナ県支部公演

全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)県支部のヤングフレッシュコンサート(北國新聞社後援)は26日、県文教会館で開かれ、今年度のピティナ・ピアノコンペティションに出場した約50人が練習の成果を示した。

ピティナ金沢西支部の第13回入賞者コンサート(北國新聞社後援)は26日、市アートホールで開かれ、昨年の「第46回ピティナ・ピアノコンペティション」で入賞した幼児から高校生までの58組が軽やかな音色を奏

かどや音楽教室の定例セラピーコンサート かどや音楽教室の定例セラピーコンサート(北國新聞社後援)は26日、県庁ロビーで行われ、北國新聞文化センター講師で同教室代表の角谷晋平さんと受講生約20人がピアノの弾き語りや合唱を披露した。角谷さんは「さらば恋人」

メドレーを弾き語りで情感たっぷりに響かせた。合唱では「兼六園・小町小唄」などを歌い、来場者から手

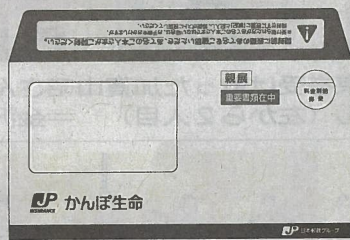
命保険に いるお客さまへ 期的な確認 について、 願いたします。

かんぽ生命保険から送付するご案内

お客さま情報のご提出にあたっては、右記の封書によりご案内しております。案内を受領されたお客さまにおかれましては、大変お手数ではございますが、ご回答いただきますようお願いいたします。

かんぽ生命保険が独立行政法人郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構から委託され管理している簡易生命保険にご加入いただいているお客さまについても、ご案内しております。

[ご案内の内容]



封筒